



よし、まずは気持ちを  
落ち着かせて……と



大学を卒業して  
もう3ヶ月

高校時代の先輩の紹介で  
やっと就職することができた

今日はいよいよ初出勤！  
いいとこ見せないと！



す、すみません!!

え？せ、先輩？



よう！

元気そうだな

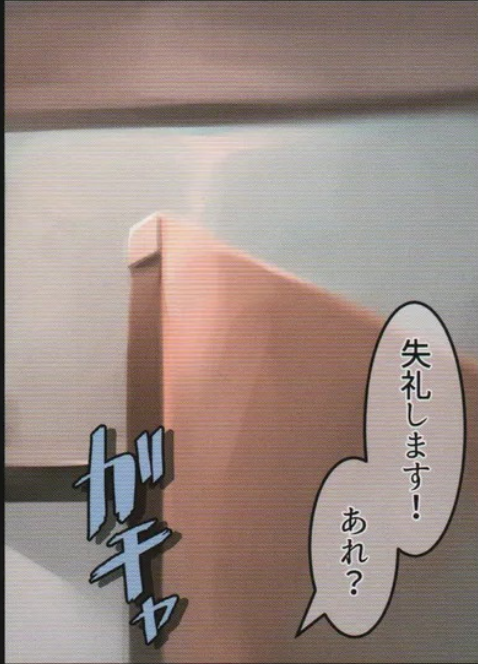


あっ！



今日は俺とお前の二人だけでここで特別な作業をする事になったんだからな  
そりゃそうだ

誰もいない…

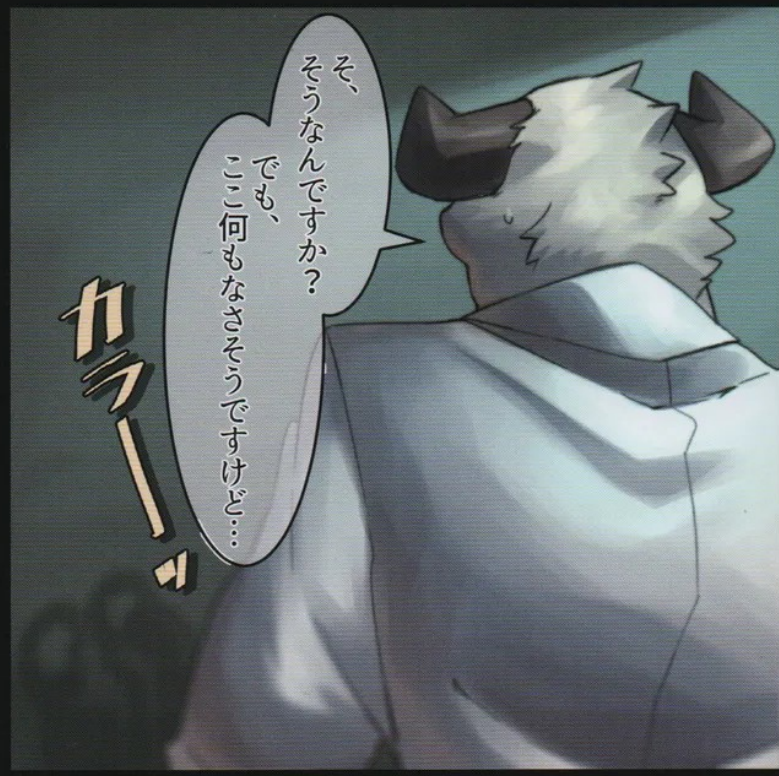


失礼します!  
あれ?

ガキヤ



まあ、そう焦らなくても、何をするのか…



そ、そんなんですか?  
でも、ここ何もなさそうですけど…

カラッ

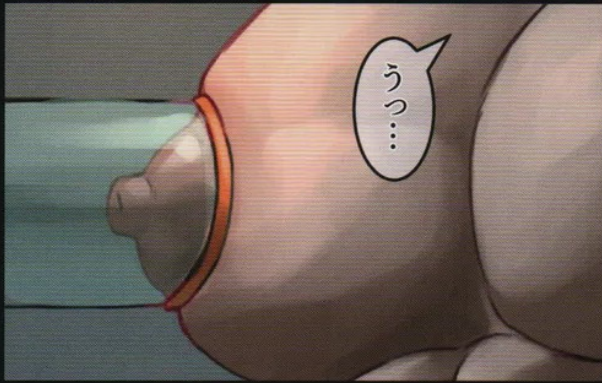


すぐに判るさっ!



ん?  
部屋の隅に変な機械がある…





うっ...



え、ちよつと!  
何するんですか!



くおっ!

ドクッ

牛族のお前相手にしか  
できない  
「搾乳」ってやつさ



な、なんだか、  
体が熱い...

ハアッ...

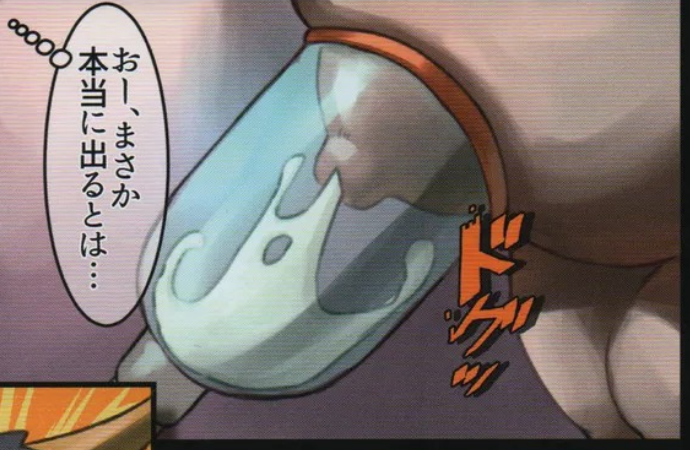
ハアッ...

ハッ

ハッ



おー、まさか  
本当に出るとは...

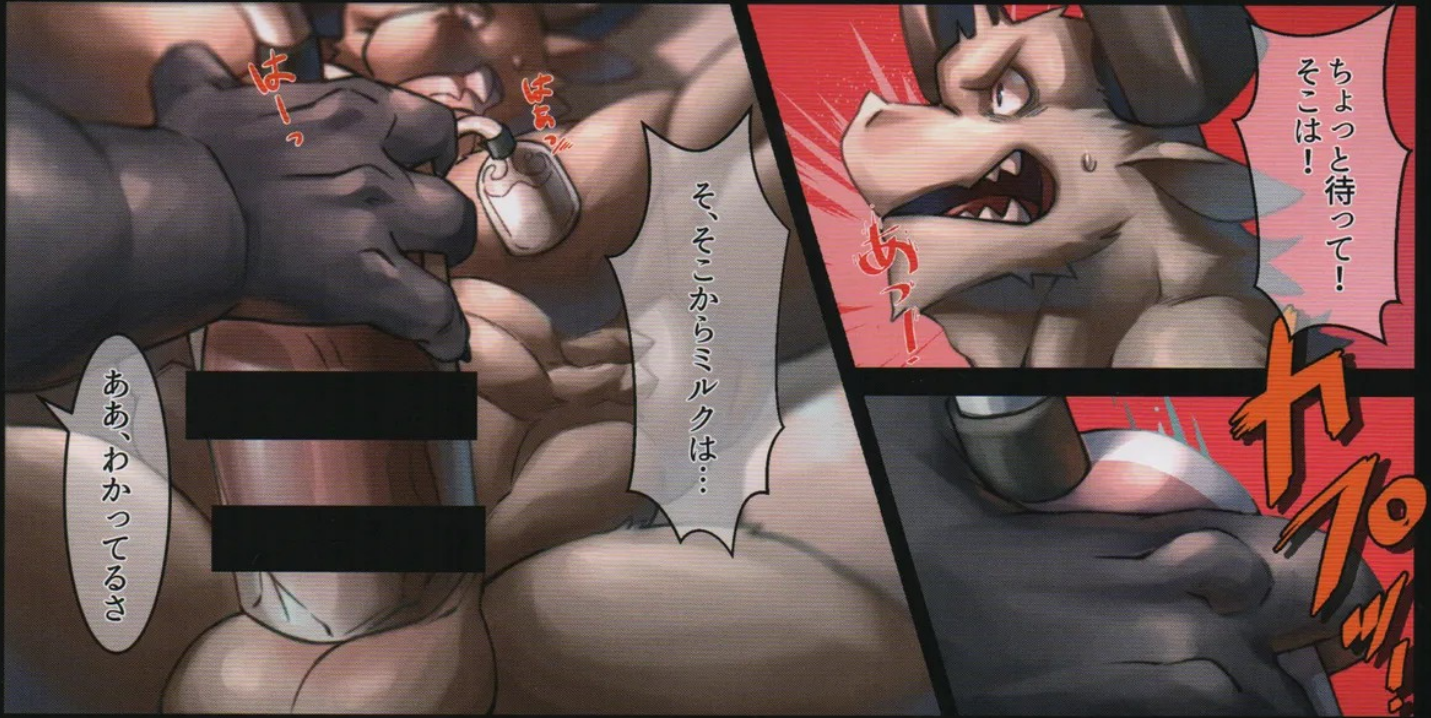
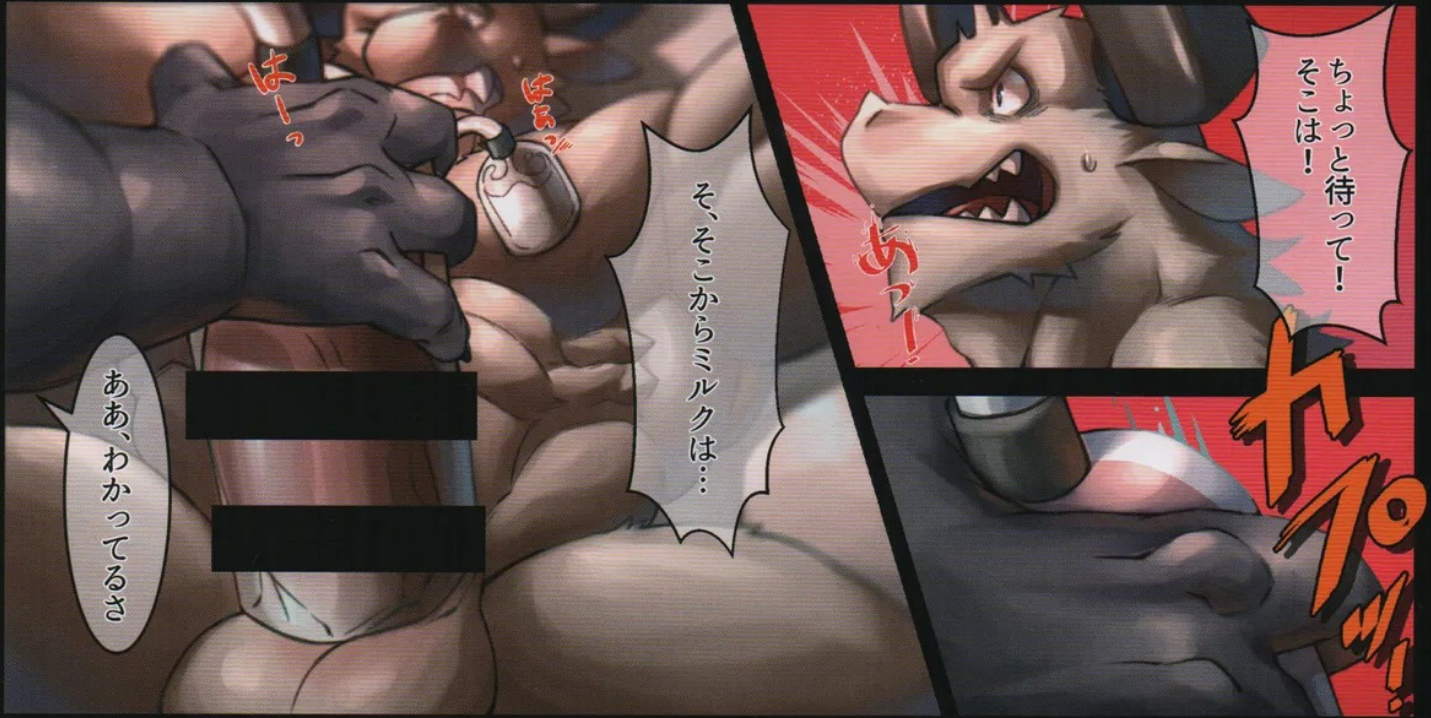


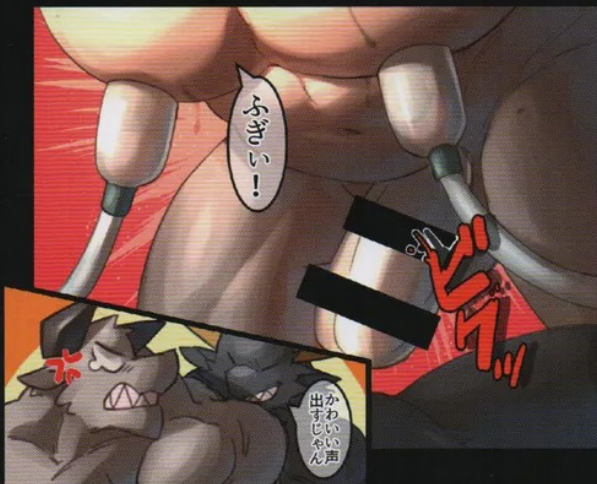
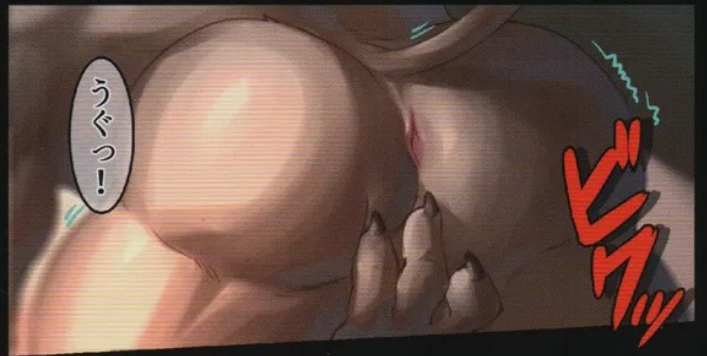
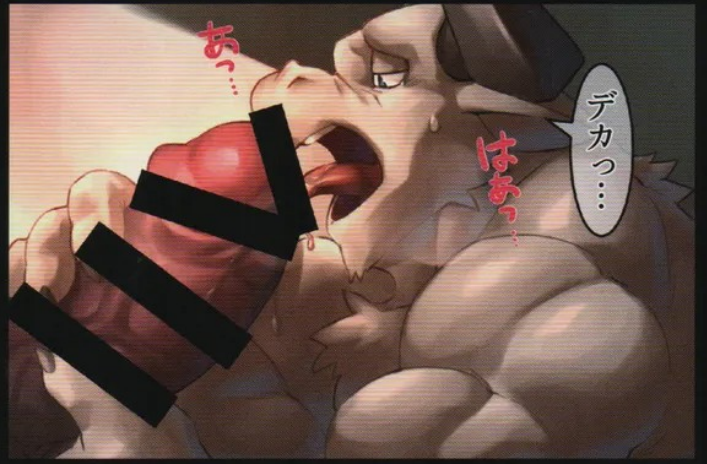
それに...  
エロい!!

ドクッ



ドクッ







それじゃあ、  
作業開始だ  
因みに、休憩はないからな



う...お...



あつ!  
そ、それは搾乳機なんかじゃ...

なかなかいい搾乳機を  
持っているじゃないか  
しかも外觀がエロい





おー、こりゃ良い眺めだ  
まだまだ搾らせてもらうぞ

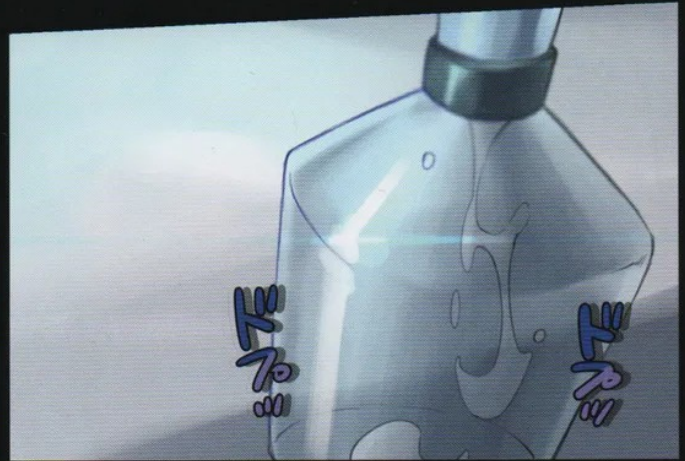


ほらほら、頑張つて  
俺から搾らないと、  
お前が出す  
ばかりになるぞ

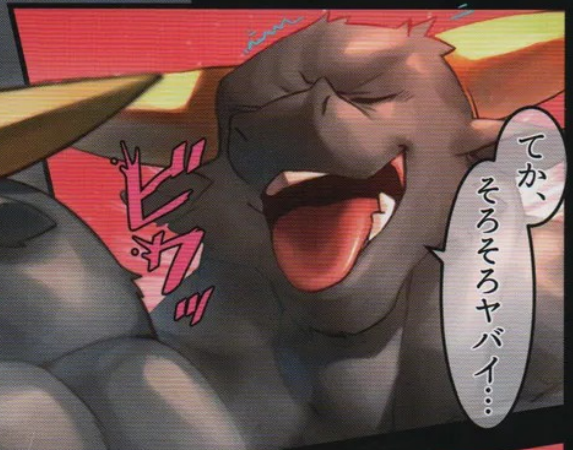


三箇所同時に  
搾れるとはな

ヒロいぜ



そ、そんなに  
見ないでえ！

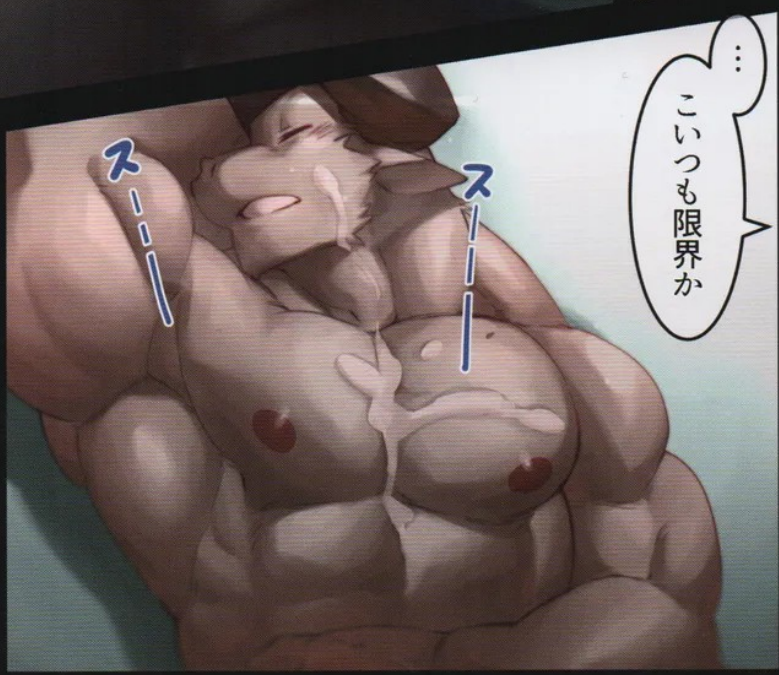




ああアー!!



ナクンブナクン!!



…  
こいつも限界か



さ、さすがに  
疲れてきた…



げっ!!  
すごい量搾れてる





うええええ!

もう真っ暗だな



あ、それは  
お前が出したやつだ  
下からな

な、なんですかこれ!?  
苦っ……!

因みに上から出たやつは  
俺がいたたく

そんなもので  
飲ませないで  
ください!



俺、これから毎日  
会社であんなこと  
させられるんですか?

ん? 会社でじゃ不満か?

なんなら毎晩  
俺んちでやっても  
いいぞ?

悪いか?

やっぱりか!!

え? あれ仕事じゃ  
なかったんですか!!  
もしかして  
先輩がやりたい  
だけなんじゃ…?



明日もがんばって  
もらわないとな、  
新入り君!